

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
8	笠井 浩（20）	<p>1. 富士市民に大きな夢と希望をもたらす岩本山の有効活用について</p> <p>富士市は製紙業を中心とする工業都市として発展してきたが、城下町や門前町のように市のシンボルといえる他市に自慢できるものが乏しいと感じる。</p> <p>市民としても他市他県に住む友人に「富士市といえば〇〇があるまちだよ」と言ってもらえる何かが必要だと痛感している。</p> <p>ただ一つ、岩本山からの富士山、駿河湾を望む景観は世界一だと感じるが、今一つPR力に欠けている。</p> <p>この世界一の景観を望める場所に世界に自慢できるものがあれば、富士市の名前を世界に発信する原動力となる。そのためには自慢できるものを誘致できる場所が必要だが、富士市内の広大な土地はほとんどが青地で法の規制がかかっており利用できる場所がない。</p> <p>富士市の未来に大きな夢と希望が持てるものを誘致できる場所をつくるために以下質問する。</p> <p>(1) 岩本山周辺エリアに土地利用の様々な規制の緩和が可能となる富士市版・観光推進特区を設定し、観光による地域の活性化を強力に推進すべきだと考えるがいかがか。</p> <p>(2) 観光政策の手始めに新東名高速道路のハイウェイオアシスを誘致すべきと考えるがいかがか。</p> <p>(3) 岩本山の観光政策について、岩本山を観光拠点として活用する会から提言書が出されているが、この会の活動に市も積極的に関与すべきと考えるがいかがか。</p>	市長 及び 担当部長